

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	分子細胞生物学		
英文授業科目名	Cell and Molecular Biology		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-量子・物質工学専攻-基礎科目		
開講学科・専攻	量子・物質工学専攻		
担当教官名	神原 武志		
居室	東6-728		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kambara@pc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
あらゆる生命体の基本単位は細胞であり、そこでは生化学的な反応が絶えず進行している。生命情報について把握するために必須の要素として、細胞生物学と生物化学について、学部の講義をふまえて解説する。生命は分子を集集合させて働かせる機構である。生体を構成する物質とそれらの相互作用、とくに物質代謝に重点をおきながら、「生命現象を物質に基づいて考えること」と「実際の生命現象」を関連づけるための知見を提供していく。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
細胞の分子生物学（教育社）を中心とした配布資料で行う。

【授業内容とその進め方】
<ol style="list-style-type: none"> 1．細胞の基本的構造と機能 2．タンパク質の作成と輸送に関わる小器官の働き 3．遺伝子発現の制御 4．細胞のシグナル伝達 5．細胞の成長と分裂 <p>上記の内容についての基本的資料を配布しそれに沿って講義を行う。</p>

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法および評価基準】

3回の小テストでの点と授業中に行う質問への答えの点を合計して評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

特別な時間帯は設けなくて、適宜、相談を受け付けます。

【学生へのメッセージ】

何事にも興味を持って授業中にどんどん質問をしてほしい。